

## 令和7年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査 中川町内の小・中学校の状況及び今後の体力向上策

学校数: 小学校1校・児童数11名、中学校1校・生徒数14名

### ○ 実技に関する調査の状況

・各種目の記録及び体力合計点

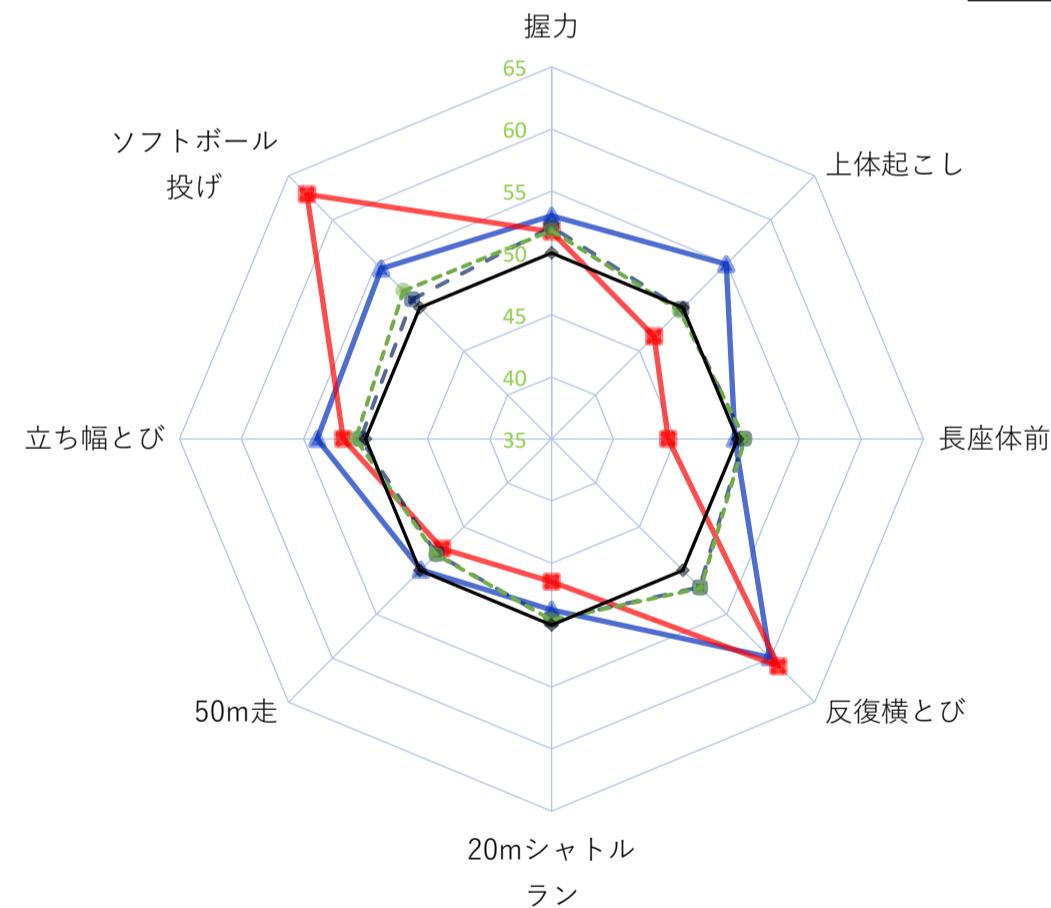
小学校	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール投げ	体力合計点
R7中川町男子	53	54.9	49.8	59.9	48.8	49.9	53.9	54.4	54.8
R7中川町女子	51.7	46.7	44.4	60.9	46.5	47.5	51.8	62.9	52.8
R7北海道(公立)男子	52.1	49.8	50.5	51.9	49.6	48.1	50.4	50.9	50.6
R7北海道(公立)女子	51.8	49.6	50.6	52	49.6	48.2	50.8	51.9	50.7
R7全国(公立)男子	50	50	50	50	50	50	50	50	50
R7全国(公立)女子	50	50	50	50	50	50	50	50	50

中学校	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ハンドボール投げ	体力合計点
R7中川町男子	57.2	54.2	48.7	48.7	42.9	51.6	51.7	52	49.6
R7中川町女子	63.3	46.7	44.1	46.1	41.9	50.6	45.5	49	49
R7北海道(公立)男子	50.9	49.2	48.6	48.6	48.6	48.1	49.5	49.7	49
R7北海道(公立)女子	50	48.6	48.7	48.3	48.1	47.9	48.7	49.8	48.3
R7全国(公立)男子	50	50	50	50	50	50	50	50	50
R7全国(公立)女子	50	50	50	50	50	50	50	50	50

・各種目の全国平均値を50とした場合(T得点)の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで表示

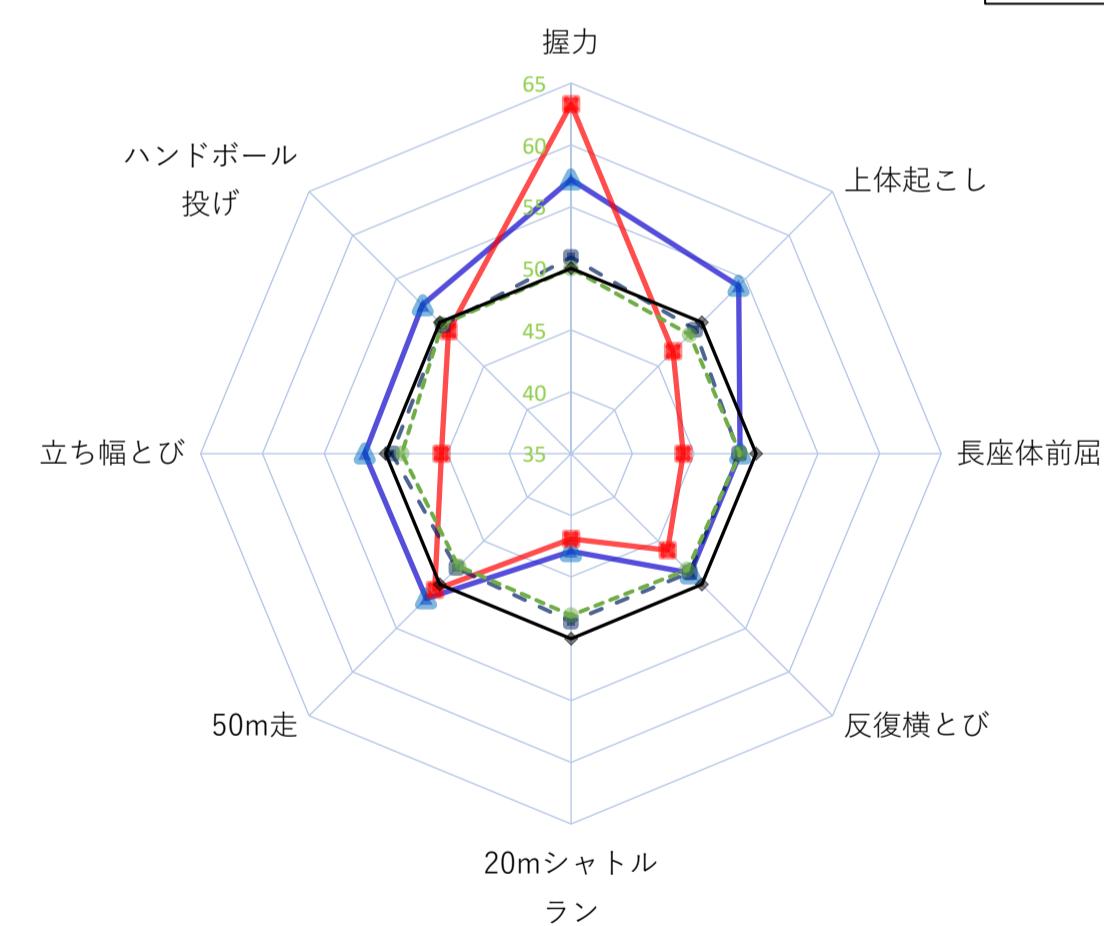
小学校

● R7中川町男子  
■ R7中川町女子  
—■— R7北海道(公立)男子  
—●— R7北海道(公立)女子  
◆ R7全国(公立)男子・女子



中学校

● R7中川町男子  
■ R7中川町女子  
—■— R7北海道(公立)男子  
—●— R7北海道(公立)女子  
◆ R7全国(公立)男子・女子

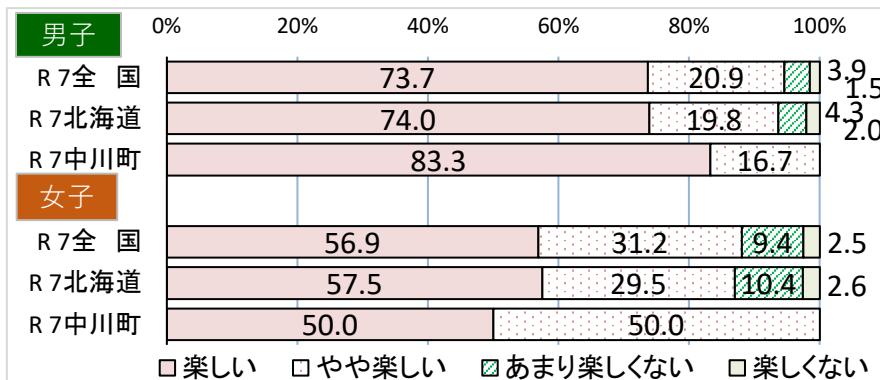


## ○ 質問調査（児童生徒質問調査・学校質問調査）の状況

### 小学校

#### 【児童質問調査】

- ・体育の授業は楽しいですか



#### 【児童質問調査】

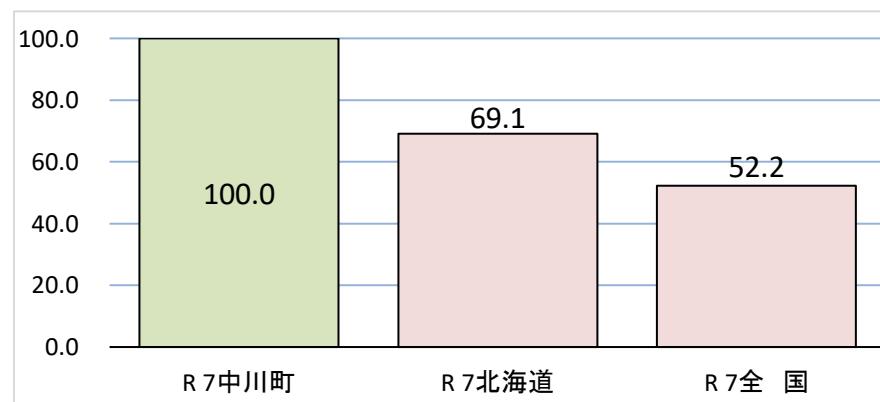
- ・体力テストの結果や体力・運動能力の向上について、自分なりの目標を立てていますか。



#### 【学校質問調査】

### 小学校

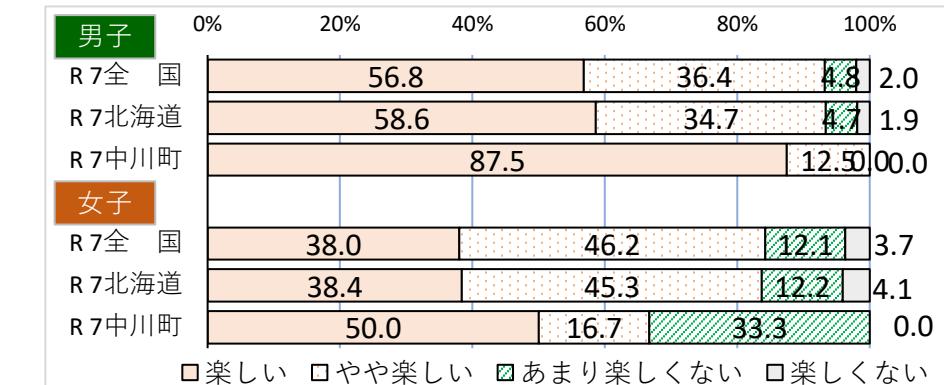
- ・体育授業においてその授業の目標を児童に示している。



### 中学校

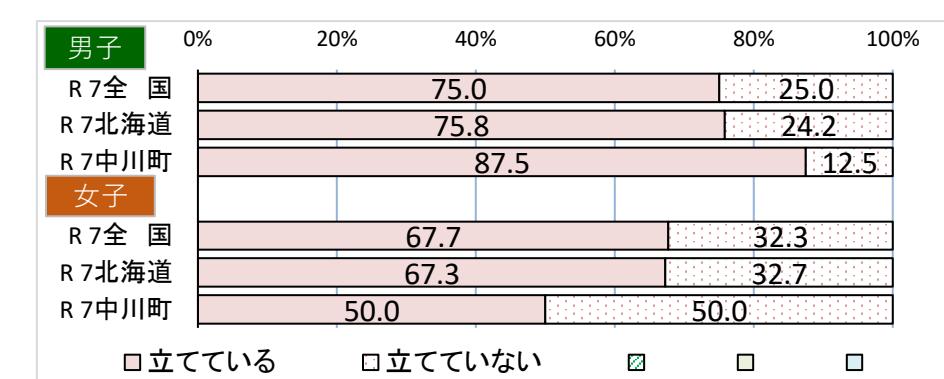
#### 【生徒質問調査】

- ・保健体育の授業は楽しいですか



#### 【生徒質問調査】

- ・体力テストの結果や体力・運動能力の向上について、自分なりの目標を立てていますか。



## ■ 調査結果の分析

### 小学校

#### 【成果】

・小学校においては、体育授業において常に授業の目的を児童に示し、振り返り活動を行ったことにより、運動に対する意欲が高まり、「体育の授業が楽しい、やや楽しい」と感じる児童の割合が全国及び全道を上回ったと考えられる。

#### 【課題】

・全国及び全道と比較して、男子児童は過半数の種目及び体力合計点について平均値を上回ったが、女子児童は平均値を上回った種目が限られた。体力・運動能力の向上について、目標を持つことはできているので、その目標を引き上げる支援が必要と考えられる。

### 中学校

#### 【成果】

・中学校においては、体育授業において常に授業の目的を生徒に示し、生徒同士が役割を果たす活動を行ったことにより、運動に対する意欲が高まり、「体育の授業が楽しい」と感じる生徒の割合が全国及び全道を上回ったと考えられる。

#### 【課題】

・全国及び全道と比較して、男子生徒は過半数の種目について平均値を上回ったが、女子生徒は平均値を上回った種目が限られた。男子生徒については、体力・運動能力の向上について、目標を持つことはできているので、その目標を引き上げ、女子生徒については、体力・運動能力の向上について目標を持てるよう支援が必要と考えられる。

## ■ 中川町の体力向上に向けた改善方策

- ・健康でたくましい心と体を育む「体力強化月間」におけるマラソン、縄跳び、コオーディネーショントレーニングなどの取組を推進する。
- ・体力の向上を図るスポーツ少年団活動及び学校部活動を支援する。
- ・小中学校間の連携を図り、コオーディネーショントレーニングを体育科、保健体育科の授業に取り入れるとともに、運動学習能力、身体能力及び集中力等を高める取り組みを推進する。